



毎年7月14～16日には来宮神社例大祭「こがし祭り」が盛大に執り行われます。15・16日の神幸祭では、来宮の神々を御鳳輦（ごほうれん）に乗せ、町に降ります。町の繁栄を祈る神事です。

宮司・神官をはじめ、総代・神役など御神幸行列は総勢500名を超え、壮大な時代絵巻の再現となります。御祭神と御縁の深い「麦こがし」を撒きながら道中を御案内し、この「麦こがし」に触れると無病息災・身体健康になると伝えられています。

このお祭りでの主役は、各町内から出る伝統の木彫り山車、アイディアを駆使した装飾山車、そして神輿です！照明の角度まで気を配った木彫りや、その年の名物をかたどった装飾山車など、30数基が国道に集結。山車の上では鉦（かね）・笛・太鼓でお囃子を奏で、その山車を町内の人が引き、各町内から東海岸町の審査会場へ繰り出します。

病院のある上天神町は2年に1回参加です。今年はその年でした。

看護部もがんばりました。

新入職員紹介

7月16日 田代智恵美さん

5階病棟

熊本からやって来ました。

よろしくお願ひします。

